

第 42 回番組審議委員会議事録

1. 開催年月日 平成 31 年 2 月 7 日 (木) 午後 10 : 30 ~ 11 : 30

2. 開催場所 和歌山県田辺市宝来町 8-21 泉ビル 2 階

3. 委員の出席 委員総数 5 名 出席委員 3 名

出席委員の氏名 藤本薫、浅里志乃、竹中孝雄

欠席委員の氏名 山崎匡紘、野村悠一郎

放送事業者側出席者氏名 泉清、大崎健志、生田奈穂

欠席者氏名 濱田由希子、洞周作、角田圭三

議題 1) 局側挨拶 (現状報告)

2) 議題

番組聴取

12 月 21 日(金)19 : 00 ~ 19 : 54 に放送された特別番組「幻想水滸伝

2 の世界」を抜粋したの番組聴取、ご意見・ご感想

3) その他番組への質問・意見

4) 今後の放送に対する意見・要望

5) その他

局側挨拶・報告

1. 局側挨拶

泉：本日はお忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。年末年始は大きな災害もなく落ち着いて放送する事が出来ました。年末の特番、31日の夜10時から年明けまで高山寺で除夜の鐘を聞きながらラジオで花火を鳴らしながら年越しを迎えました。そして今年でFM TANABE10年を迎えますので、また頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

2. 議題

～番組聴取～

泉：幻想水滸伝2とはコンピューターゲームなのですが、そのファンがパーソナリティにいまして、特番をやりたいという事でナムコさんに音源使用の許可をいただいたり、東京で行われた幻想水滸伝のオーケストラコンサートに足を運んでインタビューを取ったり、ファンとしては聞きたいと思うような番組となりました。全国から聴いてくれたファンの方々から感謝の気持ちを込めてということで、田辺市のふるさと納税を収めていただけるというような現象も起こりました。

竹中：この番組が放送されることはファンの間でどうやって広まっていったんですか？

泉：いくつかの SNS で番組宣伝はしましたが、主にツイッターで告知が広まった感じです。

竹中：幻想水滸伝を取り上げた番組というのが他にはなかったんですかね？

泉：聴いていただいたファンの方々の反応をみると、そんな感じなのかなとは思いました。

竹中：地方の小さなラジオ局が特集してくれるという事で全国のファンの方々が喜んで聞いてくれたんでしょうね。パーソナリティさんの企画ですよ？自分で行って自分で取材されてすごいですね。

浅里：全然このゲームの事を知らなくても面白かったですね。マニアックな内容でもすごい詳しい人が話してくれると全然知らなくても面白いなと感じました。わからない人にでも親切な感じにやってくれていたのが聴きやすくて良かったのかなと思います。

藤本：僕はゲームは馴染みがないですが、今の時代趣味も多様化しているのでいろんなジャンルをやってみるというのは必要なのかなと感じました。

3.その他番組への質問・意見

特になし

4.今後の放送に対する意見・要望

特になし

5.審議機関の答申または改善意見に対して採った措置及びその年日

特になし

6.審議機関の答申または意見の概要の公表方法

内容：審議内容について公表

方法：ホームページ掲載 (<http://www.fm885.jp/>)

7.その他参考事項

特になし